徴収猶予(徴収猶予期間の延長)申請書

記載例

栗東市長 様

令和3年5月31日

申	請者	住所(所在地)			也)	○○県○○市○○町○○番地								
		氏名(名称)			株式会社〇〇									
		電話番号			000-000-0000									
法人	、番号	0	0	\bigcirc	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ

地方税法第15条第1項又は第2項(第15条第4項)の規定により、次のとおり徴収猶予(徴収猶予期間の延長)申請をします。

納付	年度 税目		納期限	税額		7促手数料	延滞金	通知書番号				
又は納	令3 固定資産税		R3. 5. 31	250, 000	0		0	00000000				
入すべ												
き徴												
収金		合計		250, 000		0	0					
猶予を希望する期間					年	6月 1日	から令和4年	F 5月31日				
		が税法第15条第 後、風水害、火災		は盗難	地方税法第15条第1項第3号 事業の廃止又は休止							
該当条項		が税法第15条第 者又は納税者と生		の病気・負傷	地方税法第15条第1項第4号 事業につき著しい損失を受けた							
条 項		が税法第15条第 項第1号もしく	る事実があった		地方税法第 第1項第3	号 類似する事実があった						
						地方税法第 課税遅延	15条第2項					
猶予該当事実の詳細			飲食店を経営しているが、新型コロナウイルスの影響で売上が激減した。直近1年間の									
			純損失の金額はその前の1年間の純利益の金額の50%を超えている。									
キない事情の詳細			財産目録に記載の預貯金は今後1か月以内に発生する仕入代金の支払いに充てる予定であ									
			り、納税資金に充てることができない。									
提供しようとする担保の 種類、数量、価格及び所			猶予を受けようとする金額は100万円以下であり、担保の提供はしない。									
在	~ ,	, maria 200 /21	※猶予を受けようとする金額が100万円を超え、かつ、猶予期間が3月を超える場合は、必ず記入してください。 担保を提供できない場合は、その特別の事情を記入してください。									
納税計画 猶予期間終了時に一括で支払い												
その)他											

申請にあたっては、下記の書類を添付してください(猶予を受けようとする金額、期間によって異なります)。

金額100万円以下の場合	金額100万円超え						
財産目録及び収支状況書	財産目録及び収支状況書						
	担保関係書類(猶予期間3月以下の場合は不要)						